

## 【小施策評価(平成29年度実績評価)】

### 小施策の総合計画における位置付け

基本目標	4	人が集い活力を生むまちづくり	小施策 主管課等	道路建設課	
施策	27	交通環境の構築	評価 責任者	佐竹 克也	内線 2720
小施策	27-4	都市活動を支える幹線道路の整備	評価 シート 作成者	田口 順一	内線 2721

### 小施策の概要

現状と課題(総合計画実施計画から転記)	取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
都市部の主要な道路については、公共交通の利用促進や中心市街地の活性化などを目的として、幹線道路としてのネットワーク形成を図るため、より効率的で効果的に整備を行う必要がある。	バス・自動車・自転車などの車両の円滑な走行空間や、安全な歩行空間の確保など、交通環境の改善を図るための幹線道路の整備を進める。
対象(誰(何)を対象として行うのか)	意図(対象をどのようにしたいのか)
幹線道路利用者	円滑に移動できる。

### 小施策の成果指標の達成状況・評価(平成29年度実績)

実績値の推移				実績の評価																						
指標① 幹線道路改良率	単 位	目指す方向		成 果 点	成 果 の 要 因 分 析																					
当初値 (H25) 63.9	%	↗																								
H31目標値 67.5																										
H36目標値 71.0																										
<table border="1"> <caption>実績値の推移 (幹線道路改良率)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値 (H25)</td> <td>63.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>65.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>65.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>65.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td></td> <td>67.5</td> </tr> <tr> <td>H36</td> <td></td> <td>71.0</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値 (%)	目標値 (%)	当初値 (H25)	63.9		H27	65.4		H28	65.6		H29	65.8		H31		67.5	H36		71.0
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																								
当初値 (H25)	63.9																									
H27	65.4																									
H28	65.6																									
H29	65.8																									
H31		67.5																								
H36		71.0																								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線道路改良率が上がった。</li> <li>・着実に事業を実施しており、区間ごとに完成や供用をしている。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・梨木町上米内線等街路整備で用地確保が完了するなど、用地交渉を着実に進めたため。</li> </ul>																						
問 題 点				問 題 の 要 因 分 析																						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業費の確保が難しい。</li> <li>・入札不調等により発注が遅れ、工事の完成スケジュールが遅れている。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・国費の内示率が低く、安定していないことによる。</li> <li>・年度の後半には業者の受注能力を超える発注量となり、業者が入札を見送る等、入札不調の原因となっている。</li> </ul>																						

### 今後の方向性(平成30年度以降)

評価を踏まえた取組の方向性	★…30年度着手済または着手予定 ☆…31年度以降の着手を検討
<ul style="list-style-type: none"> <li>★「道路橋梁整備促進同盟会等事務事業」「道路対策協議会事務事業」において、国への要望活動を行い、交付金の安定的な予算確保につなげる。</li> <li>★用地取得や補償については、概ね完了しており、着実な工事の実施により、街路整備の進捗を図っていくが、入札不調等によるスケジュールの遅れを回避するため、早期発注に努める。</li> </ul>	